

支所だより

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

周布校区で地域合同の 総合防災訓練を実施

今年度の「学校防災教育実践モデル地域研究事業」の指定を受けた周布小学校では、8月9日に自治会や小学校児童、PTAなど265人の参加のもと、南海トラフ巨大地震を想定した総合防災訓練を実施し、地域の実践的な防災力を高める取り組みを行いました。

まず「午前8時10分に大地震が発生した」との想定で訓練開始。徒歩で、避難場所である小学校の体育館をめざして避難しました。訓練では、起震車による地震体験をはじめ、災害伝言ダイヤルや煙体験ハウス、土のう作りや簡易トイレ作り、避難所居住スペース設置など、災害時に想定されるさまざまな事象について

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

係員の説明を受けながら熱心に取り組みました。

最後に、参加者全員が2つの班に分かれて実施したバケツリレーでは、子どもも大人も次第にヒートアップ。溶けてしまいそうな暑さを吹き飛ばすほどの戦いぶりとなりました。

訓練終了後、学校と自治会で避難所開放場所の確認も行うことができ、有意義な防災訓練となりました。

今回の防災訓練を通して、あらためて自助や隣近所での共助の大切さを知り、地域の防災意識の向上につながる貴重な体験をすることができました。来年1月下旬には、これらの研究事業の成果発表会の開催も予定されています。



▲班対抗バケツリレー

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

安全で安心なふるさとの味を！ “土のめぐみ”冬便届けます

西条市生活研究協議会丹原支部では、ふるさとの香りを詰め込んだ小包を年2回、夏と冬に全国へ向けにお届けしています。

西条市丹原町のなだらかな傾斜地で作られる生産量日本一を誇る田滝ブランドの愛宕柿・横野柿をはじめ、地元の旬の新鮮な野菜、自然発酵にこだわった黒大豆入りの手作り味噌、減農薬栽培で育てたもち米を使った白餅、柿のピューレと干し柿を使って丁寧に仕上げた

▲安全・安心届けます

柿ようかんなど、愛情たっぷりの品々を心を込めてお送りします。この愛情小包「土のめぐみ」冬便を、今年も12月24日(木)に発送します。

■料金 1個4,200円(送料・消費税込)

■申込期間 11月4日(水)～12月10日(木)

■郵便振替での申し込み(料金振込先)

口座番号：01680-0-20772

口座名義：「土のめぐみ実行委員会」

■申込先

○生活研究グループ員

松木 TEL0898-68-6478 (090-4787-3084)

黒河 TEL0898-68-5835

田口 TEL0898-66-2459

○丹原総合支所農林水産課

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

シルクロード探検 ～日野強の足跡～

9月14日、小松公民館で歴史作家の金子民雄先生が「伊予小松から西域へ」と題して、軍人で探検家の日野強(ひのつとむ)氏について講演を行いました。

小松町新屋敷出身の日野氏は、陸軍きっての中国語通だったこともあり、参謀本部の命で明治時代にシルクロードに入り、各地の気候、風土、文化、宗教、軍事などの情報を集め、それらを細かくまとめた「伊犁(いり)紀行」を刊行しました。同書は当時高く評価され、現在においても資料的価値の高いものです



▲伊犁(いり)紀行

が、金子先生は講演の中で、その伊犁紀行について、「実はこの本に書かれているものは、日野の調べたものの一部で、多くは軍事機密で発表されていない」という裏情報などを織り交ぜながら、興味深い日野氏の功績と、現地での武勇伝をお話いただきました。

中でも、日野氏は西条の偉人近藤篤山先生の息子、箕山(きざん)先生の弟子であり、幼少期に箕山先生から学んだ学問的素養が、探検家としての成功に結びついたということをお話され、受講者は、篤山先生の遺功が受け継がれる小松ならではの話に、深く感心していました。



▲講演中の金子民雄先生